

平成19年度県立病院事業会計当初予算の概要

1 患者の状況

平成19年度は、延入院患者数425,658人、延外来患者数433,650人で、平成18年度当初予算と比べ、入院で13,802人の減、外来で65,660人の減を見込んでいる。

一日平均の患者数としては、入院1,163人、外来1,770人と見込んでいる。

(単位：人、%)

区分	19年度当初予算	18年度当初予算	増減	増減率	備考
入院	425,658	439,460	13,802	3.1	1,821床
外来	433,650	499,310	65,660	13.2	
合計	859,308	938,770	79,462	8.5	

2 収益的収支の状況

平成19年度の収益的収支については、総収益27,236,685千円、総費用28,605,569千円と、1,368,884千円の支出超過を見込んでいる。これは、平成18年度当初予算と比べ、総収益で705,932千円の増、総費用で443,912千円の減となっている。

(単位：千円、%)

区分	19年度当初予算	18年度当初予算	増減	増減率
総収益	27,236,685	26,530,753	705,932	2.7
総費用	28,605,569	29,049,481	443,912	1.5
収支差	1,368,884	2,518,728	1,149,844	-

3 資本的収支の状況

建設改良工事については、こころの医療センター基本・実施設計のほか、宮崎病院の冷凍設備更新工事などを計上している。

医療器械等については、宮崎病院で、放射線によりガン等の有無を判断するシンチレーションカメラの購入費を、また、日南病院で、胃や大腸の手術後の経過を観る外科的検査を行うなど多目的に使用される多目的デジタルX線TVシステムなどの購入費を計上するなど、機能の充実と患者サービスの向上を図ることとしている。

(単位：千円、%)

区分	19年度当初予算	18年度当初予算	増減	増減率
総収入	2,143,156	2,068,156	75,000	3.6
総支出	4,136,348	3,928,705	207,643	5.3
差引	1,993,192	1,860,549	132,643	-

4 予算の内訳

(1) 収益的収支

(単位：千円)

科 目	当初予算額
病院事業収益	27,236,685
医業収益	23,633,688
入院収益	18,388,572
外来収益	4,014,815
一般会計負担金	828,393
その他	401,908
医業外収益	3,602,997
一般会計負担金	2,978,111
一般会計補助金	567,340
その他	57,546
病院事業費用	28,605,569
医業費用	27,294,528
給与費	13,264,339
材料費	7,596,902
経費	3,680,338
減価償却費	2,618,287
その他	134,662
医業外費用	1,306,041
支払利息及び企業債取扱諸費	1,124,702
その他	181,339
予備費	5,000
収支差	-1,368,884

(2) 資本的収支

(単位：千円)

科 目	当初予算額
資本的収入	2,143,156
企業債	767,000
一般会計負担金	1,376,156
資本的支出	4,136,348
建設改良費	818,490
改築整備費	36,016
改良工事費	218,055
資産購入費	564,419
企業債償還金	2,816,858
一般会計借入金償還金	500,000
予備費	1,000
その他	-1,993,192